



オオカミと生きる

Wolves at our door

多摩動物公園 干支の上映会

ハイイロオオカミと、オオカミを子供の頃から
育てあげた人間を描く、心温まるドキュメンタリー

2018年

開催
日時

1/2 火 1/3 水

13:30～14:30 (開場 13:15)

開催
場所

多摩動物公園
ウォッチングセンター・動物ホール

定員

先着150名

参加
方法

事前申し込み不要 参加費無料
※別途入園料が必要です。

映像提供：NPO 法人 地球映像ネットワーク





野生生物映画監督のジム&ジェイミー・ダッチャー夫妻は20年以上にわたりオオカミの行動に関する研究とその記録を行ってきました。夫妻はアメリカで最も深い見識を持つオオカミ専門家として、強い社会性を持つオオカミの地位の向上と理解に力を注いでいます。

オオカミは本能的に人間を恐れ、非常に警戒心が強く、観察されていることに気づくとやりかけていたことをやめてしまうため、その生態が未知とされていました。夫妻は1990年に、アメリカ・アイダホ州のソートゥース山脈の麓に25エーカー(約10 ha)の広さのウルフキャンプを設立しました。子どもの頃からオオカミを育て、オオカミとの信頼を築くことで未知とされていた社会的序列や行動・愛敬・愛情を知ることができました。

この作品は、みなさんが知る「オオカミはどう猛な人食獣」という間違ったイメージを消し去ってくれるでしょう。人間と獣の間に存在しえる信頼関係を描いた、素晴らしい作品です。

ドキュメンタリー映像作品

「オオカミと生きる」 1997年

制作：ジム・ダッチャー

撮影：ジム・ダッチャー

製作：ダッチャーフィルム・プロダクション

エミー賞受賞(1998年) (約52分)

